

学校新聞



〈第48号〉

東陽

編集・発行
豊橋市立東陽中学校
〒440-0022
豊橋市岩崎町字野田1-2
TEL(0532)62-8116
toyou-j@toyohashi.ed.jp

「未知なる未来へ向かって…」

校長 佐野 裕哉

「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も成らぬは人の 為さぬなりけり」という有名な和歌があります。この和歌は、旧米沢藩主の上杉鷹山が詠んだ歌とされています。この和歌の前半部分「為せば成る」という言葉は、特によく聞く言葉で、多くの人の励みになり、座右の銘にされている言葉です。ただ、「為せば成る」は絶対ではありません。努力しても叶えられないことは、現実にはあると思います。しかし、後半部分の「成らぬは人の 為さぬなりけり」、つまり、「成功しないのは、その人が最後まで努力し続けなかったからだ」には、非常に納得させられます。努力した先の結果は、誰も知ることができないため、先が見えないことで不安がつづり、諦めてしまうことがあります。ときには、自分の目ざす目標まであと一歩という時点まで到達していることに気づかず、努力をやめてしまうことも。本気で「成る（成功する・夢を叶える）」ためには、自分の努力を信じて、強い思いをもって、目標を追い続けることが必要だということを「成らぬは人の 為さぬなりけり」という言葉は教えてくれていると思います。

「生成AI」「メタバース」などといった、つい最近まで聞き慣れなかった言葉が、あたりまえのように人々の口にする世の中になつてきました。十年後の世界が想像できないほど世の中の変化が目まぐるしく、誰も経験したことのない未知の世界が、これから社会へ出ていく生徒たちを待ち受けています。大人も経験したことのない未来に向かって、どのように生きていけばよいか、生徒たちが不安に思ったりまえてす。しかし、そんな不安に打ち負かされることなく、生徒たちには、夢や目標の実現に向けて、強い意志と意思をもって、最後まで諦めることなく、自らの人生を切り拓いていってほしいと強く願います。そして、それぞれが、輝かしい未来を実現することを期待しています。
コロナ禍から一歩進んだ今年度の教育活動の中で、新たな伝統の担い手として、生徒たちは前向きに学校生活を送り、大きく成長することができました。
これもひとえに、保護者の皆様及び地域の皆様の温かいご支援とご協力によるものと感謝しております。誠にありがとうございます。
ございました。



令和六年度

十月までの

主な行事予定

【4月】

5日 入学式・始業式
23日 一年オリ合宿
(～24日)

【5月】

2日 PTA総会
授業参観
20・21日 中間テスト

【6月】

1日 部活動保護者会
資源回収
4日 三年修学旅行
(～6日)

18日 豊橋・学校のちのちの日

19日 期末テスト(～21日)

【7月】

8日 保護者会
持ち寄り資源回収
(～10日)

【9月】

2日 始業式

【10月】

7・8日 中間テスト
11日 東陽祭(体育祭)
31日 東陽祭(文化祭)
合唱コンクール

※現時点での予定ですので
変更になることもあり

令和5年度 学校評価アンケート結果より

「そう思う」「どちらかというと思う」の合計を前年度と比較して

(80%以下の項目)

「☆、◇」は5%以上の上下		保護者				生徒				教職員			
		5	4	上	下	5	4	上	下	5	4	上	下
学 校	1 東陽中学校の教育目標・経営方針を心にとめて教育活動に取り組んでいますか。	90.6%	82.6%	↑		88.0%	81.6%	↑		90.2%	91.9%		
	2 魅力ある教育活動が展開されていると思いますか。(ソーラン踊り、東陽祭、合唱コンクール等)	89.6%	81.2%	↑		91.9%	86.3%	↑		97.6%	83.8%	↑	
	3 家庭との連絡・相談が積極的にできていますか。	73.1%	76.9%			74.6%	66.8%	↑		97.6%	89.2%	↑	
	4 学校からの情報を家庭・地域に十分発信できていると思いますか。	68.6%	67.6%			85.0%	76.7%	↑		95.1%	81.1%	↑	
	5 学校の施設・設備に満足していますか。	62.8%	68.2%		↓	73.3%	62.4%	↑		78.0%	75.7%		
学 習	6 学力をつけるための効果的な学習活動を展開していると思いますか。(少人数指導、教科コンクール等)	77.4%	73.2%			91.2%	85.1%	↑		80.5%	73.0%	↑	
	7 学習3原則(忘れ物なし・チャイム前着席・挨拶)の徹底が図られていますか。	85.2%	78.4%	↑		89.4%	83.6%	↑		82.9%	75.7%	↑	
	8 わかる授業が行えていると思いますか。(基礎基本の徹底・学習目標の提示・授業日記の継続・補充学習の充実等)	71.2%	69.0%			80.6%	78.8%			78.0%	80.6%		
	9 生徒はわからないことを質問したり聞いたりして、解決できていますか。	58.1%	50.2%	↑		84.3%	78.0%	↑		90.2%	91.9%		
	10 課題の提出の徹底を図っていますか。	61.7%	59.4%			77.5%	78.1%			70.7%	62.2%	↑	
	11 朝の読書の継続は教育効果があると思いますか。	60.1%	60.5%			80.2%	71.2%	↑		90.2%	97.3%		↓
生 活	12 生徒は楽しく学校に通ってきていると思いますか。	86.9%	80.2%	↑		78.9%	76.5%			97.6%	94.6%		
	13 挨拶ができるように十分な指導がなされていると思いますか。	72.6%	71.8%			84.6%	83.8%			85.4%	81.1%		
	14 時間が守れるように十分な指導がなされていると思いますか。	77.9%	75.1%			94.7%	89.1%	↑		85.4%	78.4%	↑	
	15 不審者・登下校時の安全に対する指導が十分になされていると思いますか。	81.2%	84.0%			95.4%	90.9%			78.0%	75.7%		
16 東陽中は清掃や環境整備が行き届いていると思いますか。	77.5%	84.0%		↓	91.7%	86.1%	↑		65.9%	70.3%			

↓ ↑ 5%以上の差

「そう思う」「どちらかというと思う」の合計を前年度と比較して (80%以下の項目)

	「↑、↓」は5%以上の上下	保護者				生徒				教職員			
		5	4	上	下	5	4	上	下	5	4	上	下
特別活動	17 生徒は、学年・学校行事に積極的に参加していますか。	88.8%	86.9%			92.9%	87.6%	↑		100.0%	94.6%	↑	
	18 生徒会・委員会活動が活発だと思いますか。	82.1%	75.8%	↑		82.8%	76.0%	↑		85.4%	75.7%	↑	
	19 部活動に活発に取り組んでいると思いますか。	84.2%	85.8%			84.5%	86.0%			90.2%	97.3%		↓
	20 生徒一人一人に対して適切な進路指導ができていますか。	71.6%	73.7%			87.3%	80.4%	↑		95.1%	86.5%	↑	
教職員	21 生徒の気持ちを理解しながら悩みや相談事などを聞いていますか。	84.3%	72.8%	↑		85.6%	79.7%	↑		100.0%	94.6%	↑	
	22 生徒の努力やがんばりを認め、励ましていますか。	91.9%	85.9%	↑		88.4%	83.6%			100.0%	97.3%		
	23 いじめやけんかがあったとき迅速に対応していますか。	88.8%	76.9%	↑		88.0%	79.5%	↑		100.0%	97.3%		
	24 職員集団は、互いに連携して教育活動にあたっているといますか。(気になる生徒・外国人生徒の指導・報連相等)	89.1%	78.8%	↑		92.2%	83.9%	↑		95.1%	89.2%	↑	

令和五年度

教育活動を振り返って

東陽祭の日程変更がありました  
が、新型コロナウイルス感染症の影響もなく、年度当初に予定していた行事をすべて行うことができました。特に、東陽祭では、三年ぶりに全校でソーラン踊りを披露することができました。来年度も、生徒や保護者・地域にとって魅力ある学校づくりをめざして、教育活動を推進していきたいと思えます。

学校評議員会

活動報告

【本年度の主な活動】

◆ 第一回評議員会

五月十八日

・ 教育活動の説明

・ 委嘱状の交付

◆ 第二回評議員会

二月八日

・ 一年間の活動報告

・ 学校関係者評価

【意見・要望など】

- ・ 先生も個性あふれ、生徒の個性が認められる学校をめざしてほしい。
- ・ 地域の人々ともふれあいを大切にして、校区としてもボランティア活動を積極的に推進していきたい。
- ・ 地域や家庭の支援は必要だが、先生方が生徒としっかり向き合える時間を確保してほしい。
- ・ 集団生活において基本的なルールやマナーをきちんと教えてほしい。

【来年度改善への視点】

魅力ある学校づくりをめざす

◎ 学校・家庭・地域との連携

- ・ 家庭、地域から信頼される学校経営
- ・ 学校と家庭・地域との双方向での情報発信
- ・ 地域行事への中学生の積極的な参加

○ 基礎学力の向上

- ・ 各教科の課題や平日・休日課題の質の向上
- ・ 少人数指導 (生徒の希望による習熟度別学習) の充実
- ・ 自発的に学習できる生徒の育成

○ 充実した学校生活

- ・ 生徒が主体的に活動できる行事への取り組み
- ・ 生徒一人一人に寄り添う支援活動の充実
- ・ 個々に対応した適切な進路指導の推進

# 一年を振り返って

## 三年生

教室の掲示物を眺めていると、どのクラスも、そこに一年間の歩みがあります。コロナウイルスが五類になり、写真にはマスクを取った素敵な笑顔が増えていきます。六月の修学旅行は、富士五湖周辺の自然を楽しみ、東京を満喫しました。十月の体育祭は、団長、副団長による気合のパフォーマンスで幕を開け、競技の前には三学年集まっつの円陣。活気がみなぎる熱い一日となりました。さらに、文化祭の学級企画は、企画や演出、小道具づくり、機器の操作など、すべてを自分たちの力で行いました。当日は、後輩に楽しんでもらいたい、そして自分たちも一緒に楽しみたいという気持ちが一快感を生み出し、温かくもエネルギーな行事となりました。十月の合唱コンクールでは、最学年としてふさわしい歌声を響かせました。そして、三月の卒業式も最高の式になるはず。四月からは、新たな環境で生活がスタートするみなさん。広い世界へ出て、自分がしたいことを見つけてください。なりたい自分になれるよう、さまざまなことに挑戦してください。目まぐるしく時代は変わり、価値観は多様化していきます。とまどうこともあると思いますが、自分の可能性を信じて歩み続けてください。応援しています。

## 二年生

今年度は四年ぶりに職場体験学習を実施することができました。二年生にとつて非常に大切な行事になりました。五月から準備を始め、電話のかけ方や働くことの意義などを学習しました。なかなか事業所が決まらず苦戦する生徒もいましたが、興味のある職場を一人一事業所選びました。事前訪問のアポとり電話では、電話のかけ方講座で学んだことをいかしながら丁寧な言葉で電話をかけることができました。そして迎えた職場体験。帰着連絡からは疲れた様子が伺えました。しかし、その声には疲労や不安ばかりでなく、喜びや楽しさという感情も感じ取れました。

体験を終えた生徒の感想には「あいさつや返事などふだん言われていることがやっぱり大切なんだと感じた」「お金を稼ぐということはずごく責任がともなうと思った」など、ふだんの学校生活では気づかないような視点から物事を考えることができました。また、事業所の方から「こんないい子はみたことがない」とお褒めの言葉をいただいたり、「うちでバイトをしてみない」と誘われていたりする生徒もいました。この体験学習を通して働くことへの興味や将来の進路選択の助けとなればと思います。そしてこの体験学習で大きく成長した二年生。来年はいよいよ中学校生活の締めくくりの年です。どんな一年になるのか楽しみです。

## 一年生

「栄光」「伝説の学年づくり」に向けての第一歩」を学年目標とし、全員が明るく、楽しく、そして安心して生活できる学級・学年づくりを目指して、さまざまな活動に取り組みました。授業では、教科担任や友達の話をしつかりと聞き、学習内容を理解しようとしてよく努力しました。総合的な学習の時間には、福祉に関する講演会や福祉体験教室を行い、身近で自分にできる福祉について考えました。

十一月、中学校生活ではじめての合唱コンクールでは、一年生らしいさわやかな歌声を体育館中に響かせました。「文化祭」に向けても、リーダーを中心に周りの友達と積極的にかかわり、準備を進めました。二月、「新入生説明会」では、一年生全員の力を結集し、学校紹介ビデオを作成し、小学六年生に東陽中の様子を伝えました。三年生を送る会では、これまでさまざまな場面でお世話になった三年生に、感謝の気持ちをしっかりと伝えました。

いよいよ四月からは二年生。今年一年の経験を活かし、新一年生にも頼りにされ、手本となれるようにがんばりましょう。「伝説の学年づくり」に向けて、さまざまな場面での活躍に期待しています。心とからだの健康第一に、ともにがんばりましょう。

「あたりまえにできることが  
あたりまえにできることの幸せ」